

済生会三条病院だより

あんしん

安
心
西

No. 77

2022.1-3
(R4)

目次

- 2 令和4年 年頭にあたって
- 3 災害時医療訓練「災害対策マニュアルを強化!」
- 4 私たちの仕事 (No.3 薬剤科)
- 5 手術が決定したらサプリメントの休止にご協力をお願いします
CT装置のご紹介
- 6 ケアホーム三条だより「敬老を祝い、笑顔の撮影会」
たんぽぽ日記「たんぽぽ DAY」
- 7 管理栄養士の食事術「食生活で免疫力を上げよう!!」
- 8 外来診療担当表



はぎ木 ● 撮影 小湊正光氏



令和4年 (2022年) 年頭にあたって

院長 坂内 均



あけましておめでとうございます

旧年中は当院及び済生会三条グループの事業をご利用、ご支援いただき誠にありがとうございました

昨年は新型コロナウイルスのため何かと落ち着かない一年でありました。一昨年末は“ウイルスの検査はできるが、治療方法が定まっておらず、皆恐れおののいて対応している”状態であったものが、昨年に入りワクチン接種が開始され、若い方に接種対象が広がると、感染の拡大が収まって来たように見えます。同時に治療薬の開発も進み、特に軽症者の重症化リスクはかなり低下したものと感じています。社会活動の活発化もあり、寄せては返す波のように、今後も感染者数は増減を繰り返していくものと思われそうですが、なんとか今年中には終息の声が聞ければと思っています。

地域に目を向けますと、新潟県済生会が指定管理者となった県央基幹病院の設立を軸とした地域医療構想が着々と動きつつあります。誤解があるようなのでお話ししたいのですが、基幹病院という大きな病院ができればすべて終了というわけではありません。テレビの医療ドラマなどは、大病院で行われる医療をモチーフとしながら、そこに人間の葛藤などを織り交ぜて話が進んでいくものが多いようです。一般の方々(特に若い方)にとっては、最先端の治療などの華やかな面こそが医療と感じておられる方も多いと思います。しかし、人の一生を考えると医療に接する時間は間違いなく高齢になればなるほど増えていき、さらに内容も華やかなものでなく地道なもの、反復が必要なものになることが多いのです。一つの医療機関でこのようなすべての事案に対応することは容易ではなく、医療機関同士での役割分担が必要であることは明らかです。国の提唱する「地域包括ケアシステム」を取り上げてみても、急性期医療のみで医療が成り立つわけではなく、慢性期、回復期医療、さらには在宅復帰や施設入所などの福祉の領域をまたぎ、包括的に考えたシステムの構築が必要と説いています。

当院は地域密着型病院として、済生会三条訪問看護ステーションやケアホーム三条、長和園などを通じ、地域における医療と福祉の架け橋として自治体とも協力しながら、より重要な役割を今までも増して果たしていく所存であります。またそれこそが、社会福祉法人である我々済生会が果たすべき“社会的責務”と考えています。

これからも済生会三条病院をよろしく願っています。

済生会の『無料低額診療事業』のご案内

当院では社会福祉法に基づき、**医療費の軽減・減免**を行っております。療養生活において経済的な事情がございましたら、お気軽に医療福祉相談室にお声掛けください。相談員が対応いたします。



災害対策マニュアルを強化!

災害時医療訓練

令和3年10月15日(金)午後、当院において災害時医療訓練を行いました。

当院は、新潟県の地域災害拠点病院に指定されており、災害医療派遣チーム(DMAT)も有しています。

今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、大規模な訓練は行わず、災害対策本部のみの机上訓練を行いました。

机上訓練とは、様々な災害情報の提示を受け、BCP(事業継続計画)に沿って参加者が情報を整理・分析・判断しながら対応していく訓練のことです。

BCP(事業継続計画)とは、災害や事故などの緊急事態が起きた際に、病院機能がストップしないよう、または早期復旧を図るための計画です。

今回の訓練は、震度5強、震源は中越地区の長岡、午後1時30分過ぎに発災という想定で行い、予めリーダー等の役割分担はせずに、より現実的な形で指揮命令系統を丁寧に確認しながら、職員43名が参加しました。

災害対策マニュアルをもとに災害時における医師、看護師、その他コメディカル等の動作やライフライン、備蓄の現状について理解を深めることができました。

今回の訓練の反省点、改善点については、院内で協議したうえでマニュアルに反映し、今後に活かしてまいります。

多職種が関わることによって、自部署だけでなく、院内の様々な問題点、違う視点の解決策が出され、非常に有意義なものとなりました。

予期される大規模災害への対応力の向上に努めていきたいと思っております。



← ↓ 丸山救急部長の指導のもと、全員で本部の動きを確認することができました



私たちの仕事

病院ではさまざまな職種の人が働いています。「私たちの仕事」では、皆さまの安心を支えている仕事を紹介していきます。

No.

3

薬剤科

こんにちは、薬剤科です。皆さん、病院薬剤師と聞いてどんな仕事を思い浮かべますか？
多くの方は調剤を思い浮かべるとはと思いますが、それだけではありません。その他に行っている業務も紹介します。

調剤業務

医師の処方をもとに入院・外来患者さんに対して調剤を行います。ただ調剤するだけでなく、用法・用量、飲み合わせなど専門的視点から検討すべき点があれば医師に相談・提案をしています。外来診察は基本的に院外処方となっていますが、調剤薬局からの問い合わせの対応を薬剤科で行っています。



散剤秤量



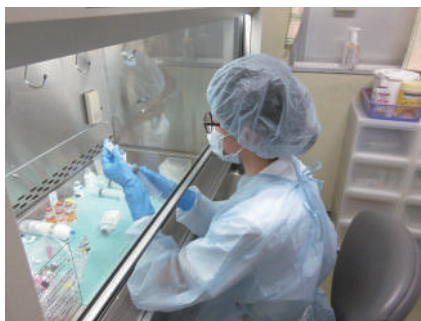
錠剤調剤



服薬指導

病棟業務

各病棟に専任の薬剤師を1人配置し、病棟の看護師と連携しながらお薬を管理・服用しやすいように調整しています。例えば飲み忘れが多い方やシートから出しにくい方には一包化を、錠剤が飲みにくい方には粉碎をしています。服薬指導では、処方されているお薬の説明や吸入・インスリン注射の手技などを、ご本人だけでなく必要に応じてご家族にも説明を行っています。



注射混注

混注業務／製剤業務

混注業務では、入院・外来問わず抗がん剤治療に使用する注射剤の投与量を血液検査や体重をもとに確認してから混ぜています。また、一般には販売されていない薬剤を院内で作る製剤業務も行っており、点眼薬や軟膏、消毒薬など様々なものを調製しています。

他にも医薬品情報の収集・管理を行い、正しい情報を速く提供できるように務めています。また、多職種カンファレンスや各種委員会を通して専門的な検討に参加しています。

病院薬剤師について少しでも知って頂けたら嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。
以上、薬剤科でした。

手術が決定したら

「サプリメントの休止」にご協力をお願いします

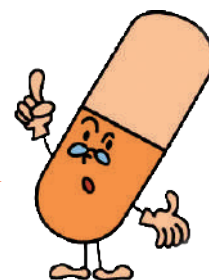


最近はドラッグストアやテレビ通販などで手軽に購入でき、健康のためにサプリメントや健康食品を愛用しているという方は多いと思います。

当院では安全な手術のために、手術が決まった方にはサプリメントを休止してもらうようご協力をお願いしています。

なぜ手術前にサプリメントを休止するの？

サプリメントや健康食品の中には、健康によい反面、手術や麻酔に影響を与える成分が含まれているものがあります。



血液をサラサラにする
コレステロールを下げる
動脈硬化予防

ニンニク
DHA・EPA
朝鮮人参 など



出血の危険性を高める

不眠を改善する

カバ
バレリアン など



麻酔が効き過ぎる

全てのサプリメントが手術や麻酔に影響があるわけではありませんが、手術への不要な影響を避けて、安全に手術を受けていただくために、**手術予定日の2週間前からサプリメントを休止してください。**

*手術予定日まで2週間ない場合 → 手術が決定した日から休止する

CT装置のご紹介

X線CT装置の更新を行いました。

新しい装置は旧装置と比較し、検出器列が4倍以上に多くなりました。また、通常撮影は管球が1回転するのに要する時間が0.6秒から0.5秒に短縮されたことで、胸部～骨盤腔（体幹）の撮影は、以前の半分の10秒程の息止めで可能になりました。短時間になったことで、息止めに起因する動きの少ない画像が得られると共に、患者さんの身体的負担が低減されます。

本体の開口径は80cmと広く、撮影テーブルが左右に移動することで、身体に制約があり撮影テーブルの中心で横になることが難しい患者さんに対しても、より中心近くで撮影ができ、歪みの少ない画像を得ることができます。

画像再構成には低線量でもノイズの少ない画像処理を採用し、X線出力も高出力の仕様になっています。これにより造影剤量を減らした検査でも低電圧撮影を行うことで、ノイズが少なく造影効果の高い画像が得られます。

装置の更新に伴い、新たに大腸CT検査への取り組みをはじめ、今後は低線量撮影の利点を生かし、診療のみならず検診も含めた利用を図りたいと考えています。



ケアホーム三条では、9月26日（日）に敬老のお祝いを行いました。恒例の長寿番付を発表し、紅白幕の前で笑顔の記念撮影会となりました。今年の横綱は105歳の方です。大関103歳、関脇101歳、小結100歳と続きますが、女性が上位を占めております。職員手作りブローチが笑顔に花を添えました。



たんぽぽ日記 「たんぽぽDAY」

12月15日～19日に「たんぽぽDAY」（作品展）を開催いたしました。「たんぽぽDAY」を通じてお子さんの成長を保護者の方々と共感できるよう、毎年内容を工夫して開催しています。

そら組は「トドを作りたい」の一言から、綺麗な水族館が出来上がりました。にじ組とおひさま組は、絵の具遊びを通じて、絵の具の不思議な感触や色の混ざり合いを楽しみ、作品を作りました。毎日の送り迎えの時に作品作りの様子をお伝えし、子ども達のいろいろな姿や成長を感じていただけの一週間となりました。



偏った食事や生活習慣の乱れは、体力・免疫力を低下させ、風邪をひきやすくなる、ウイルスに感染しやすくなるなど、注意が必要です。免疫力を上げる食生活を送り、寒い冬を元気に乗り越えましょう。

①食事は1日3食&規則正しい睡眠をとる



②腸内環境を整える食品をとる

腸には免疫細胞の約7割が存在しており、免疫力アップには腸の健康が不可欠です。

- ・食物繊維《きのこ・こんにゃく・海藻・豆類・ごぼう・里芋 など》
…腸の働きを高め、腸内環境を整えます。善玉菌のエサとなり、生活の乱れによって増加した悪玉菌を減らします。
- ・発酵食品《納豆・キムチ・ヨーグルト など》
…発酵食品には善玉菌が豊富に含まれています。



③ビタミン豊富な食品をとる

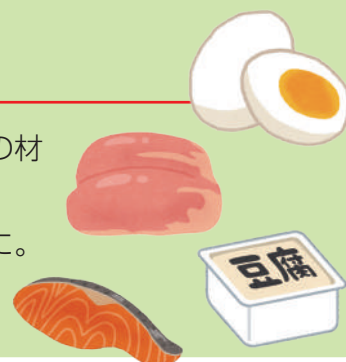
- ・ビタミンA 《にんじん・かぼちゃ・ほうれん草・レバー など》
…鼻や喉の粘膜を強くします。
- ・ビタミンC 《パプリカ・ブロッコリー・じゃがいも・キウイフルーツ など》
…免疫細胞の働きを高めます。
- ・ビタミンE 《アーモンド・くるみ・うなぎ・かぼちゃ・アボカド など》
…抗酸化作用が高く、免疫細胞の酸化を防ぎます。



④たんぱく質をとる

たんぱく質は、身体の組織や筋肉のもとになるだけでなく、免疫細胞の材料にもなります。

また、たんぱく質が不足すると体温の低下を招き、免疫が下がる原因に。魚・肉・卵・大豆製品のどれか1つは毎食とるようにしましょう。



外来診療担当表

(2022年1月1日現在)

※病院窓口(医事課)受付は、午前は8時30分から、午後は1時から開始いたします。

※担当医師は変わることがございます。病院ホームページ、または電話で確認の上、ご来院ください。
 ※予約制は、必ず事前に予約が必要となります。
 ※整形外科を初めて受診される方は、紹介状をお持ちください。



お知らせ・休診情報はこちらから



| 診療科 | 診療受付時間 | 診療開始時刻 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 備考 | |
|--|-------------------|--------|------------------------------|-------------------------------|---|------------------------|------------------------------|---|--|
| 内科 専門分野 消化器 坂内・斎藤 上原・佐々木 呼吸器 小浦方・吉田 腎 捧・竹山 | 午前 8:30~11:00 | 9:00~ | 1診 | — | 大学医師 (内分泌) (予約)第1・3・5 | — | 斎藤優子 (新患) | 斎藤優子 (新患) | ※月曜日午前中の大学医師の診療は9:30からとなります。 ※小浦方医師の診察は10:30からとなります。 ※火曜日午前中の大学医師内分泌の診療は第1・3・5火曜日のみとなります。 ※金曜日の2・4診担当医師は第1・3・5…捧医師第2・4…竹山医師で交替制となります。 ※火曜日、水曜日、木曜日、金曜日は午後休診です。 |
| | | | 2診 | 吉田欣也 (予約) | 竹山 綾 (予約) | 吉田欣也 (新患) | 吉田欣也 (予約) | 竹山 綾 (予約)第2・4 | |
| | | | 3診 | 坂内 均 (予約) | 坂内 均 (新患) | — | 坂内 均 (予約) | 大学医師(新患) (呼吸器) | |
| | | | 4診 | 竹山 綾 (新患) | 捧 博輝 (予約) | 捧 博輝 (予約) | 大学医師(内分泌) (予約) | 捧 博輝 (予約)第1・3・5 | |
| | | | 5診 | 小浦方啓代(予約) 診療開始10:30 | — | 小浦方啓代(新患) 診療開始10:30 | 小浦方啓代(予約) 診療開始10:30 | — | |
| | | | 6診 | 大学医師(新患) (呼吸器) 診療開始9:30 | 佐々木一之(予約) 診療開始9:00 | 佐々木一之(予約) 診療開始9:00 | 佐々木一之(新患) 診療開始9:30 | — | |
| | 午後 13:00~15:00 | 14:00~ | 1診 | — | 上原兼宗 (予約) | — | 上原兼宗 (予約) | — | |
| | | | 2診 | 大学医師 (呼吸器) | — | — | — | — | |
| | | | 検査 | 工 | コ | — | 斎藤優子 | — | — |
| | | | 査 | 上部消化管 | 佐々木一之 | — | 斎藤優子 | — | 大学医師 |
| | | | | 下部消化管 | 斎藤優子 | — | 坂内 均 | 大学医師 | 佐々木一之 |
| | | | | 気管支鏡 | — | 小浦方啓代 | — | — | — |
| 小児科 | 午前 8:30~11:30 | 9:00~ | 1診 | 片岡 哲 | 福地雄太 | 石井孝規 | 石井孝規 | 片岡 哲 | ※予防注射・乳児検診は予約制 |
| | | | 2診 | 千葉高正 | 千葉高正 | 千葉高正 | 千葉高正 | 福地雄太 | |
| | 午後 14:00~16:00 | 14:30~ | 1診 | 石井孝規 | 片岡 哲 (診・付 15:00~) | 福地雄太 | 片岡 哲 | 石井孝規 | |
| | | | 2診 | — | 福地雄太 (乳児検診・予防注射) | — | 千葉高正 (慢性疾患・予防注射) | — | |
| 外科 (予約優先) | 午前 8:30~11:00 | 9:00~ | — | 須田和敬 (予約) | — | 須田和敬 (予約) | 須田和敬 (予約) | ※予約優先 | |
| | 午後 13:00~16:00 | 13:00~ | — | 須田和敬 (予約・新患) | — | — | 須田和敬 (予約・新患) | ※乳腺外来(予約制) (第1月曜日は休診) | |
| | 午後 13:00~15:00 | 13:30~ | 大竹雅広 (乳腺外来) | — | — | — | — | — | |
| 整形外科 (予約優先) | 午前 8:30~11:00 | 9:00~ | 丸山俊行 | — | 丸山俊行 | 丸山俊行 | 丸山俊行 | ※予約優先 ※新患の方は紹介状をお持ちください。 | |
| 産婦人科 | 午前 8:30~11:00 | 9:00~ | 1診 | 夏目学浩 (婦人科) | 夏目学浩 (婦人科) | 能仲智加 (婦人科) | 夏目学浩 (婦人科) | 遠藤道仁 (婦人科) | ▲第1・3月曜日 ■第2・4・5月曜日 |
| | | | 2診 | 高田杏奈 (産科) | 大学医師 (産科) | 野田誠子 (産科) | 能仲智加 (産科) | 夏目学浩 (産科) | |
| | 午後 13:00~16:00 | 14:00~ | ▲野田誠子 ■高田杏奈 (予約)(フリー) | 高田杏奈 | 夏目学浩 (婦人・産科) | — | 遠藤道仁 (婦人・産科) | — | |
| 緩和ケア (予約制) | 午前 8:30~ | 9:00~ | — | 野田誠子 (緩和ケア内科) (予約) | — | — | — | ※予約制 ※お問い合わせは地域医療連携室へお願いします。 | |
| 皮膚科 | 午後 13:00~15:00 | 13:00~ | — | — | — | 伊藤雅章 | — | — | |
| 泌尿器科 (予約優先) | 午前 8:30~11:00 | 9:00~ | 郷 秀人 | 郷 秀人 | 郷 秀人 | 郷 秀人 | 郷 秀人 | ※予約優先 | |
| 歯科口腔外科 (予約制) | 午前 8:30~11:00 | 9:00~ | 野田直人/大学医師 | 大学医師 | 野田直人 | 野田直人 | 野田直人 | ※予約制 ※初診の方は事前に電話をお願いします。 | |
| | 午後 13:00~16:00 | 14:00~ | 野田直人 | 大学医師 | — | 野田直人 | 野田直人 | | |
| 眼科 | 午前 8:30~ | 9:00~ | 田邊朝子 受付時間 (8:30~11:00) | — | 園田日出男 受付時間 (8:30~10:00) 診療開始9:30 | — | 田邊朝子 受付時間 (8:30~11:00) | ※受付時間は曜日で異なります。 ※月曜日午後は予約制です。 新患の方は紹介状をお持ちください。 | |
| | 午後 14:00~14:30 | 14:30~ | 長谷川茂 (予約・不定期) | — | — | — | — | | |
| 耳鼻咽喉科 | 午後 13:00~16:00 | 13:30~ | 大学医師 | — | 大学医師 | — | — | — | |

すべてのいのちの虹になりたい それが日本最大の社会福祉法人・済生会の願いです

さいせいかい

当院の基本方針

1. 患者さんに信頼される医療を提供します
2. 医療と福祉を円滑に連携します
3. 地域に必要な二次救急の医療を充実します
4. 災害拠点病院として機能強化につとめます

■発行



社会福祉法人 恩賜 済生会支部

新潟県済生会三条病院 広報委員会

〒955-8511 新潟県三条市大野畑6番18号 TEL 0256-33-1551 FAX 0256-34-7541

ホームページ <http://www.saisanhp.com>

facebookページ <http://www.facebook.com/saiseikaisanjo>

「健康お役立ち情報」はこちら <http://www.saisanhp.com/local/health.html>

